

大会申し合わせ事項

1. 競技規則について

この大会は「日本ボッチャ協会競技規則 2025-2028-v.1.0」ならびに大会申し合わせ事項により実施する。

2. 用具検査について

競技用具、ボール等の規定は、「日本ボッチャ協会競技規則 2025-2028-v.1.0」に準ずる。なお、大会球の使用については、招集にて審判が確認を行うので、その時申告すること。

※用具検査は、審判長が必要と認めた場合を除き実施しない。

3. 招集について

(1) コールルームは競技開始 35 分前に開場し、20 分前に閉鎖する。

選手はコールルームが開場しているうちに受付を完了すること。

※コールルーム入り口に公式時計を 1 個設置するので、各自確認すること。

(2) コールルームには、選手本人およびアクレカード（名札）を受け取ったスポーツアシスタントおよびランプオペレーター以外は入ることができない。コーチが入室を希望する場合は、必ずコールルーム受付時に同行し、入場許可証をもらうこと。

○選手以外にコールルームに入ることができる者

B C 1 コーチ 1 名 + スポーツアシスタント 1 名

B C 2 コーチ 1 名

B C 3 コーチ 1 名 + ランプオペレーター 1 名

B C 4 コーチ 1 名 + スポーツアシスタント 1 名（フットプレーヤーのみ）

OP 座位 コーチ 1 名

OP 立位 コーチ 1 名

○コールルームに持ち込める物

i) 赤ボール 6 個、青ボール 6 個、ジャックボール 1 個

ii) アシスティブデバイス（補助具）：B C 3 の選手のみ

iii) 競技に必要な物品

※ボールやランプをコールルームに持ち込まなかった選手は、大会運営側で用意した道具を使用すること。

4. ビブナンバーカードおよびアクレカード（名札）について

(1) ビブナンバーカードは、選手または車いすの前面に取り付け、ランプオペレーターは背面に、スポーツアシスタントは胸に取り付けること。

(2) ビブナンバーカードおよびアクレカード（名札）は、コールルームに入る場面や審判に確認を求められた時には提示すること。なお、ビブナンバーカードおよびアクレカード（名札）がない選手はコールルームで受付ができないので注意すること。

5. 競技進行について

競技時間は原則公表した競技進行によって運営されるが、試合の延長などにより遅延することもある。その場合は掲示板に時間の変更を連絡するので、選手および関係者はよく確認すること。遅延の連絡は1階エレベーター横のホワイトボードに貼り出す。なお、通告のあった内容の未確認によって発生した不手際は、すべて選手の責任となり、いかなる抗議も主催者は受け付けない。

※選手によっては試合と試合の間隔が大幅に空く場合や連続する場合もあるので、ホワイトボードをよく確認すること。

6. 競技方法

(1) すべて男女混成の個人戦で、「日本ボッチャ協会競技規則2025-2028-v.1.0」が提示するクラスBC1、BC2、BC3、BC4、OP座位、OP立位の6クラスにて実施する。

(2) 1日目はトーナメントを行い、2日目は上位4名による決勝トーナメントを実施する。

※BC1、BC4クラスは2日目のみ試合を行う

(3) スポーツアシスタントはBC1、およびBC4のフットプレーヤーにのみ認めるものとする。それ以外の選手については、コールルームおよび競技中にスポーツアシスタントを使用することはできない。ランプオペレーターは選手と同等とみなされ、BC3クラスの選手をアシストする。

(4) スポーツアシスタントやランプオペレーターの手配は選手が事前に行うこと。大会当日の受付は、選手・スポーツアシスタント・ランプオペレーターが揃ってから一緒に行うこと。不在の場合、参加することはできない。アクレカードの申請のないスポーツアシスタントを使用することは認めない。なお、やむを得ない事情でスポーツアシスタントを登録者以外の者を使用する場合は、大会本部を通じて審判長に申請すること。

(5) 残り時間のコールおよびエンド間の時間計測については公用語（英語）で行われる。

(6) コートでのウォームアップは、2名同時に行う。

(7) エンド中のアウト・オブ・ザ・ウェイは、相手選手の妨げにならない位置までの移動とする。

※その他の事項は審判長の判断を最終決定とする。

7. 表彰について

(1) 各クラス上位3名までにメダルを授与する。

(2) BC3クラスのランプオペレーターについてもメダルを授与する。

8. クラス分けについて

(1) 競技中、クラス分け委員による競技観察を行う。

(2) 明らかにクラスの違う選手は、審判長とクラス分け委員が協議のうえオープン出場とする。

(3) 他の選手のクラス確認に対する抗議は認めない。